

次期衆院選 比例区東海ブロック

にし ぞの かつ ひで

西園勝秀氏を公認決定!!

公明党は、次期衆院選の比例区東海ブロックの予定候補として、国土交通省に勤務し、復興庁参事官、静岡県港湾局長を務めた西園勝秀氏を公認決定しました。

港湾と防災のスペシャリストが大切な命と暮らしを守り、静岡の明るい未来を拓きます。



“港湾・防災のスペシャリスト” - 命を守り、未来を拓く確かな力 -

県港湾局長時代に取り組んだ主な仕事

- 清水港の大型クルーズ船・貨物船の寄港整備
- 御前崎港の再生可能エネルギー導入促進
- 沼津港みなとまちづくり推進計画の策定
- ふじのくに田子の浦みなと公園の整備
- 焼津市石津海岸公園の整備
- 遠州灘みどりの防潮堤の建設
- 伊豆半島の津波避難対策の推進



御前崎港



田子の浦みなと公園



遠州灘みどりの防潮堤



清水港大型客船



沼津港港湾振興ビジョン

山口代表からエール映像

右記QRコードを読み込んでご覧下さい。



期待しています!

東日本大震災からの復興を加速するため、被災者に最も寄り添いながら政治の場で大きくリードしてきたのが公明党です。



福島県いわき市
内田広之市長と

そして、復興庁のインフラ担当参事官として、奮闘されたのが西園勝秀さんでした。「復興政策10年史」の取りまとめや、JR常磐線の復旧・増便に尽力するなど大きな力添えをいただき感謝しています。

これからの西園さんの活躍を大いに期待しています。

西園勝秀プロフィール

1968年2月生まれ
北海道大学卒・同大学院修士課程修了
1995年 旧運輸省(現国土交通省)入省
下関、札幌、福岡等勤務
2009年 JICA(国際協力機構)の一員として海外に赴任
2012年 静岡県港湾局長に就任
2022年 復興庁参事官として勤務
2023年8月 同省を退官

資格

- 技術士(建設)
- 海洋・港湾構造物維持管理士

公明党団体局次長
党県観光振興局次長
静岡市葵区在住



Facebook X(旧Twitter) Instagram

**国土交通省・復興庁時代の知見と現場第一主義の経験を生かし
静岡の未来のために走ります!**

生活者目線で経済対策をリードする公明党!

「物価高対策に全力」の公明党

ガソリンなどの燃油価格や電気・ガス代等の抑制対策を提言し実現してきた公明党。

食料品をはじめさらなる抑制を図るとともに、**臨時給付金や税制改革も含めて大規模な物価高対策をリード**します。



「賃上げをリード」する公明党

パート労働者らの収入が一定額を超えると年金等の保険料負担で手取りが減る、いわゆる「年収の壁」の改善を一貫して求めてきたのが公明党。

これからも**医療、介護、保育分野をはじめ全体を押し上げる賃上げに全力**です。

「年収の壁」対策の概要	130万円の壁	連続2年までは扶養内にとどまれるようにする
	106万円の壁	労働者の収入増に取り組む企業に対し1人最大50万円の助成金を出す
	103万円の壁	配偶者手当見直しを企業に働き掛ける

「認知症予防・支援」は公明党

本人や家族の声を的確に反映した対策を推進してきた公明党。

新薬の実用化や医療提供体制の整備、単身高齢者への支援を加速します。

「生活・福祉の公明党」が、誰もが安心して暮らせる社会を築きます。



「子育て支援」と言えば公明党

公明党が「生みの親」「育ての親」である児童手当は、所得制限を撤廃し、支給対象を高校卒業まで拡充を目指します。

子ども医療費の助成では、静岡県内は全国に先駆けて無料の対象を18歳まで拡充しました。

今後3年間で子育て世帯に集中的な支援を拡充します。



「若者の声を聴きカタチにする」公明党

教育費の無償化をはじめ給付型奨学金の拡充をリードしてきた公明党。給付型奨学金の対象を中間層(世帯年収600万円)に拡充します。

携帯電話料金の値下げ、不妊治療への保険適用、最低賃金の引き上げ等、他党の追随を許さない数多くの実績があります。



青年党員による政策アンケート

「政治改革の元祖」こそ公明党

1999年に公明党が連立政権に参加した当時、「自民党に飲み込まれる」等、マスコミや評論家が論評していましたが、同年12月に政治資金規正法が改正され、「政治腐敗の温床」とされてきた政治家個人への企業・団体献金が禁止。また月額100万円の文書通信交通滞在費の日割り支給も実現するなど、**これからも公明党が政治改革をリードし、政権与党として「アクセルとブレーキ役」を果たします。**

主要道路網の整備や 防災・減災対策をネットワークで推進しています!

- 港を起点とした伊豆縦貫・三遠南信自動車道、東駿河湾環状道路の早期全線開通へ
- 国道1号長沼交差点、清水立体、浜松バイパスの早期立体化
- 国道1号藤枝バイパスの整備促進、掛川バイパスの4車線化、富士富士宮道路の整備促進
- 防潮堤の整備等の津波対策、港湾・河川の浚渫を推進

いのちを守る防災カード



公明党静岡県本部は、関東大震災から100年の節目として、「いのちを守る防災カード」の活用を推進しています。



公明党静岡県本部
公式LINE

